

栃木県わがまち未来創造事業実績書(市町総括表)
 【**単独**・連携事業】

市町名	市貝町
-----	-----

(単位:円)

No.	単位事業名		平成28年度	平成29年度	平成30年度	平成31年度	平成32年度	合計
1	市貝町芝ざくらまつり	総事業費	1,497,407					1,497,407
		うち市町支出額	1,400,000					1,400,000
		うち県交付金	561,000					561,000
2	サシバの里いちかい夏まつり開催事業	総事業費	8,336,408					8,336,408
		うち市町支出額	3,500,000					3,500,000
		うち県交付金	1,660,000					1,660,000
3	市貝町町民祭	総事業費	1,176,709					1,176,709
		うち市町支出額	1,100,000					1,100,000
		うち県交付金	450,000					450,000
4	観音山梅の里梅園梅まつり	総事業費	1,018,116					1,018,116
		うち市町支出額	500,000					500,000
		うち県交付金	250,000					250,000
5	道の駅サシバの里いちかい夏休みイベント事業	総事業費	1,311,265					1,311,265
		うち市町支出額	1,305,000					1,305,000
		うち県交付金	652,000					652,000
6		総事業費						0
		うち市町支出額						0
		うち県交付金						0
7		総事業費						0
		うち市町支出額						0
		うち県交付金						0
8		総事業費						0
		うち市町支出額						0
		うち県交付金						0
9		総事業費						0
		うち市町支出額						0
		うち県交付金						0
10		総事業費						0
		うち市町支出額						0
		うち県交付金						0
市町計		総事業費	13,339,905	0	0	0	0	13,339,905
		うち市町支出額	7,805,000	0	0	0	0	7,805,000
		うち県交付金	3,573,000	0	0	0	0	3,573,000

栃木県わがまち未来創造事業実績書(単位事業調書)
【単独事業】

市町名	市貝町
事業名	市貝町芝ざくらまつり
事業主体の名称	芝ざくらまつり開催実行委員会
代表者の名称	実行委員長 入野正明
事業主体の所在	〒321-3493 芳賀郡市貝町大字市塙1280
事業主体の概要	団体の目的: 芳那の水晶湖ふれあいの郷協議会(芝ざくら公園指定管理者)と共同し、うるおいとやすらぎのある快適な地域環境の形成と地域活性化を図るために開催する芝ざくら祭りを円滑に運営することを目的とする。 設立年月日:平成24年10月11日 構成団体:市貝町、芳那の水晶湖ふれあいの郷協議会等
当該事業に係る地域の現状と課題	市貝町芝ざくらまつりは平成18年よりはじまり、今年度で11回目を迎えた。市貝町最大のイベントとして最盛期は30万人以上の来場があったが、現在は18万人程度の来場にとどまっており、地域の活力が弱くなっている。芝ざくら公園は、本町最大の観光資源であるので、国内からの観光客をはじめ、近年多くみられる台湾からの観光客をリピーターを確保していくことが課題である。また、新規の顧客を得るために効果的なPRも必要である。
事業目的	ホームページやマスコミ、チラシ、ポスター等の広報活動やPRを行い、市貝町が日本有数の「芝ざくら公園」がある魅力的な花の町として、知名度の向上やイメージアップさせ、観光客の増加による経済効果の拡大で観光分野に留まらない地域の活性化を目指す。
事業概要	芳那の水晶湖ふれあいの郷協議会(芝ざくら公園指定管理者)と協働し、うるおいとやすらぎのある快適な地域環境の形成と地域活性化を図るため、「第11回市貝町芝ざくらまつり」及び芝ざくら公園の適切な維持管理を行う。 ①町内商店等の模擬店の出店 ②町内文化協会団体等ステージイベントの実施 ③写真コンテストの実施 ④JR東日本や真岡鉄道と連携した観光ツアーの実施 ⑤植栽作業など近隣大学や近隣高校と連携した公園の維持管理 ⑥観光キャンペーンでのPR活動やメディアへの広告宣伝等 ○次年度以降も芝ざくらまつり等を開催し、魅力ある町としてのPR、地域活性化に努める。 今年度も、上記の事業を行い芝ざくらまつりを開催し、多くの観光客が訪れ、町のイメージアップにつながった。 平成29年3月に芝ざくらの植栽や観光イベントでPRを行い、観光客の誘致に努めた。
事業に係る市町総合戦略の目標及びKPI	観光入込客数の増加・交流促進を目指すことを目標とする。 平成28年度 182,000人→平成31年度 200,000人

各年度ごとの事業内容及び事業費の内訳

(単位:円)

	平成28年度			支援期間の 事業費計	
事業内容	市貝町芝ざくらまつり等 ①模擬店の出店 ②ステージイベントの実施 ③写真コンテストの実施 ④JR東日本等と連携した観光ツアーの実施 ⑤近隣大学や近隣高校と連携した公園の維持管理 ⑥観光キャンペーンでのPR活動やメディアへの広告宣伝等				
事業費	1,497,407			1,497,407	
市町支出金 (ソフト事業分)	1,400,000			1,400,000	
うち県交付金	561,000			561,000	
市町支出金 (ハード事業分)				0	
うち県交付金				0	
その他自主財源等	97,407	0	0	97,407	0

市町担当情報

担当課(グループ・係)名	企画振興課 地域振興係
担当者名	藤平淳一
連絡先	電話 0285-68-1118
	FAX 0285-68-3227
	E-mail touhei02@town.ichikai.tochigi.jp

栃木県わがまち未来創造事業実績書(単位事業調査)
【単独事業】

市町名	市貝町
事業名	サシバの里いちかい夏まつり開催事業
事業主体の名称	サシバの里いちかい夏まつり推進協議会
代表者の名称	会長 入野正明
事業主体の所在	〒321-3493 芳賀郡市貝町大字市塙1280番地
事業主体の概要	<ul style="list-style-type: none"> ・団体の目的: 推進協議会は、町民相互の交流の場づくり並びに、町のイメージアップを図るために開催する、サシバの里いちかい夏まつりを円滑に運営することを目的とする。 ・設立年月日: 平成24年6月27日 ・構成員等: 市貝町、市貝町商工会、市貝町文化協会等 全9団体
当該事業に係る地域の現状と課題	当町では、平成3年度から“いちかい温泉まつり”という名称で夏祭りを開催していた。しかし、東日本大震災の影響で平成23年度のまつりは中止となり、平成24年度に再開したが、観光入込客数は19,000人～20,000人となっており、観光客の増加・地域活性化につながっていない。
事業目的	子どもから大人まで楽しめるまつりとしてイベントの内容を検討工夫しながら磨き上げ、夏休み最後のお祭りが素晴らしい思い出として記憶に残るようにし、町民の郷土愛の醸成を図るとともに、町外者に夏まつりをきっかけに市貝ファンとなっただき、知名度の向上やイメージアップにつなげる。単発的なイベントではなく、当町の「もの」や「ひと」に興味を持っていただくきっかけとなり、観光や商工業、農業の活性化につながるイベントを目指す。
事業概要	<p>イベントを通じた地域の活性化と一体感の醸成を図るため、以下のとおり「第5回サシバの里いちかい夏まつり」を開催した。 実施日: 8月27日(土) 予定</p> <p>①第1部【参加型イベント】 町に関する〇×クイズ大会や市貝町の推進するスポーツであるターゲットバードゴルフ体験等の実施 ②第2部【ステージイベント】 市貝武者太鼓演奏やお笑いライブ等の実施 ③第3部【花火大会】 約5,000発の花火の打ち上げ</p> <p>○次年度以降もサシバの里いちかい夏まつりを開催し、郷土愛の醸成、町のイメージアップ、地域活性化を図る。 今回は、雨のため、町の推進するスポーツのターゲットバードゴルフ体験等が中止となってしまったが、第2部ステージイベントや第3部の花火大会では多くの人が訪れ町のイメージアップが図られた。</p>
事業に係る市町総合戦略の目標及びKPI	<p>基本目標2: 魅力発信による観光・交流の促進 観光入込客数: 平成26年度 484,898人 → 平成31年度 650,000人 (本事業における数値目標 平成27年度 19,000人 → 平成31年度 22,000人) 平成28年度20,000人</p>

各年度ごとの事業内容及び事業費の内訳

(単位: 円)

	平成28年度			支援期間の 事業費計	
事業内容	サシバの里いちかい夏まつり ①第1部【参加型イベント】 ②第2部【ステージイベント】 ③第3部【花火大会】				
事業費	8,336,408			8,336,408	
市町支出金 (ソフト事業分)	3,500,000			3,500,000	
うち県交付金	1,660,000			1,660,000	
市町支出金 (ハード事業分)				0	
うち県交付金				0	
その他自主財源等	4,836,408	0	0	4,836,408	0

市町担当情報

担当課(グループ・係)名	企画振興課 地域振興係
担当者名	藤平 淳一
電話	0285-68-1118
FAX	0285-68-3227
E-mail	touhei02@town.ichikai.tochigi.jp

栃木県わがまち未来創造事業実績書(単位事業調書)
【単独事業】

市町名	市貝町
事業名	市貝町町民祭
事業主体の名称	市貝町町民祭運営協議会
代表者の名称	会長 入野正明
事業主体の所在	〒321-3493 芳賀郡市貝町大字市塙1280番地
事業主体の概要	<p>・団体の目的:市貝町の産業、教育、文化の祭典として、個性豊かな地域づくりの推進のため、総合的なイベントを開催する。</p> <p>・設立年月日:昭和56年11月2日</p> <p>・構成員等:市貝町、市貝町議会、はが野農業協同組合、市貝町商工会等 全12団体</p>
当該事業に係る地域の現状と課題	毎年、町内で活動している団体が集まり、町内外から多くの来場者があり、各団体それぞれの活動PRや特産品・農産物等の販売等を行っており、町の魅力を発信できる絶好の機会となっているが、効果的な発信ができておらず、顧客の獲得につなげていない。また、平成26年4月にオープンした道の駅との連携を効果的にできていない。
事業目的	町民や周辺住民の交流の場としての活用、特産品等の展示販売を通じふるさとへの理解や郷土愛の醸成を図り、また、展示販売体験等のさまざまなイベントをとおして、「町の再発見」により新たな市貝ファンを獲得を目指し、新たなひとの流れを構築することによる経済効果によって地域の活性化を図る。観光交流拠点である道の駅との連携強化により、それぞれの来場者の増加の相乗効果を目指す。
事業概要	<p>イベントを通じて地域の活性化と一体感の醸成を図るとともに、町内の特産品等の魅力を効果的にPRするため、以下のとおり「平成28年度市貝町町民祭」を開催した。</p> <p>実施日予定日:11月22日(日)</p> <p>①市貝地区JAまつり:生活資材・農機具小物等の販売、JA食堂(天ぷらうどん・そばの販売)、フリーマーケット、餅つき実演等</p> <p>②商工会コーナー:陶器、パン、焼きそば等の販売、リフォーム相談等</p> <p>③酪農組合コーナー:牛乳・飲むヨーグルトの試飲、手作りバター体験、堆肥の無料配布等</p> <p>④地産地消コーナー:豚汁、イモフライ、牛の焼肉販売等</p> <p>⑤その他コーナー:ミニ上棟式、年賀はがき・切手販売、木炭関係PR、箕づくり実演、電気に関するPR、健康づくり・介護保険PR、自衛隊PR、交通安全・消防PR、日本赤十字PR、サンバPRコーナー等</p> <p>○次年度以降も市貝町町民祭を開催し、町のイメージアップ、地域活性化を図る。</p> <p>今回は、雨のため、人気のイベントであるミニ上棟式は中止となってしまったが、各ブースには多くの人が訪れ、町の魅力の再発見や各団体のPRの場として町のイメージアップが図られた。</p>
事業に係る市町総合戦略の目標及びKPI	<p>郷土愛が醸成されふるさと納税額の増加及びサツちゃん「ゆるキャラグランプリ」の順位向上</p> <p>ふるさと納税額:平成26年度 71,930円 → 平成31年度 10,000,000円 平成28年12月13日 現在 890,000円</p> <p>「ゆるキャラグランプリ」の順位向上:平成26年度 468位 平成31年度 100位以内 平成28年度順位 441位</p>

各年度ごとの事業内容及び事業費の内訳 (単位:円)

	平成28年度			支援期間の 事業費計	
事業内容					
	市貝町町民祭 ①市貝地区JAまつり ②商工会コーナー ③酪農組合コーナー ④地産地消コーナー ⑤その他コーナー				
事業費	1,176,709			1,176,709	
市町支出金 (ソフト事業分)	1,100,000			1,100,000	
うち県交付金	450,000			450,000	
市町支出金 (ハード事業分)				0	
うち県交付金				0	
その他自主財源等	76,709	0	0	76,709	0

市町担当情報	
担当課(グループ・係)名	企画振興課 地域振興係
担当者名	藤平淳一
電話	0285-68-1118
FAX	0285-68-3227
E-mail	touhei02@town.ichikai.tochigi.jp

栃木県わがまち未来創造事業実績書(単位事業調書)
【単独事業】

市町名	市貝町
事業名	観音山梅の里梅園梅まつり
事業主体の名称	観音山梅の里づくり協議会
代表者の名称	会長 川上豊
事業主体の所在	〒321-3423 芳賀郡市貝町大字市塙3833番地2
事業主体の概要	団体の目的:市貝町の地域活性化を図る梅の里づくりの推進を目的とする。 設立年月日:平成2年4月 構成員:地元(駒込、村上地区)住民
当該事業に係る地域の現状と課題	毎年3月に花見のイベントとして梅まつりを開催し、梅の花の観賞、カラオケ大会、野点、野菜の販売等多くの催しが行われ大勢の観光客や梅オーナーとその家族等で賑わっている。しかし、最大の資源である「梅」のPRや、農作業等地域に魅力の発見等貴重な体験ができる等メリットのあるオーナーの獲得の絶好の機会であるが、イベントに注力しているためにオーナー獲得に向けた取り組みができていない。
事業目的	イベントを通じた地域活性化及び新規オーナーを獲得、収穫の喜びや地域の魅力の発見や定住につながる可能性のある都市と農村の交流促進を図る。
事業概要	イベントを通じた地域活性化及び新規オーナー獲得を図るため、下記のとおり「観音山梅の里梅園梅まつり」を開催した。 実施日:3月25日(土) 【催し内容】 ・セレモニー ・歌謡ショー・生演奏他 ・ゆるキャラショー(サシバのサッチャン他) ・新規オーナー獲得のためサシバのサッチャンを活用し、オーナー募集チラシの配布や梅の加工品の試食提供等を行った。 ・道の駅サシバの里いちかいと連携したスタンプラリー等を実施し、オーナー獲得や観音山梅の里のPRを行う。 ・カラオケ大会 ・その他 模擬店等の出店 梅まつりを開催し地域の魅力の発信を行い町のイメージアップが図られた。 梅まつりに訪れた人がオーナーになるなど都市と農村の交流人口の増加につながった。 梅ドリンクの販売により、協議会のPRにつながった。
事業に係る市町総合戦略の目標及びKPI	基本目標2:魅力発信による観光・交流の促進 観光入込客数:平成26年度 484,898人→平成31年度 650,000人 (平成27年度 600人→平成31年度 800人)

各年度ごとの事業内容及び事業費の内訳 (単位:円)

	平成28年度			支援期間の 事業費計	
事業内容	①セレモニー ②歌謡ショー・生演奏 他 ③ゆるキャラショー (サシバのサッチャン 他) ④カラオケ大会 ⑤その他 模擬店等 の出店				
事業費	1,018,116			1,018,116	
市町支出金 (ソフト事業分)	500,000			500,000	
うち県交付金	250,000			250,000	
市町支出金 (ハード事業分)				0	
うち県交付金				0	
その他自主財源等	518,116	0	0	518,116	0

市町担当情報

担当課(グループ・係)名	企画振興課 地域振興係
担当者名	藤平淳一
電話	0285-68-1118
連絡先 FAX	0285-68-3227
E-mail	touhei02@town.ichikai.tochigi.jp

栃木県わがまち未来創造事業実績書(単位事業調書)
【単独事業】

市町名	市貝町
事業名	道の駅サシバの里いちかい夏休みイベント事業
事業主体の名称	道の駅サシバの里いちかい出店者振興組合
代表者の名称	会長 山崎 一夫
事業主体の所在	〒321-3423 芳賀郡市貝町大字市塙1270番地
事業主体の概要	団体の目的:道の駅サシバの里いちかいに出店する店舗の連絡調整を図るとともに、施設利用者に対するサービスの向上、各施設の販売促進、来場客数の増加を目的とする。 設立年月日:平成27年4月7日 構成員等:道の駅出店者(全7店舗)
当該事業に係る地域の現状と課題	「道の駅サシバの里いちかい」は平成26年4月にオープンした。地場産品等の直売所だけでなく、道の駅内に設立された町観光協会と連携した、観光の拠点としての役割の拡大を期待されている。開設より2年が経過し、道の駅全体の売上額は増加しているが、来客数はほぼ横ばいとなっており、観光の拠点としてより多くの方に町観光施設の情報発信・PRするためにも、来客数の増加が課題となる。
事業目的	夏恒例の賑わいイベントとして定着することにより、町特産品や本イベントをターゲットとしたリピーターが確保され、道の駅の認知度が向上する。また、町内外の方々に対して市貝町の魅力を発信する観光拠点としての効果が增大することにより、町全体の観光交流が拡大するとともに、町民が集まる場としてまちの賑わいが創出される。
事業概要	夏休みシーズンに合わせ集客を目的としたイベントを開催した。町内だけでなく他町・他県からの交流人口が増加したとともに、町民が集まるイベントとしてまちの賑わいを創出した。 【平成28年度】 ○開催概要 ・開催日:7月16・17・18・23・24日、8月13・14・27日 ・催し内容:市貝町特産品の直売、カラオケ大会、子供向けふわふわ遊具、縁日、鮎のつかみ取り、パフォーマンス(太鼓演奏、フラダンス、コンサート) ・PR方法:チラシ配布(芳賀郡、宇都宮市内ほか)、地方紙掲載(真岡新聞) ○次年度以降も、前年度の内容を踏襲しつつ、来場者を飽きさせないための新しい催しを盛り込んだイベントを開催する。
事業に係る市町総合戦略の目標及びKPI	【目標】基本目標2 魅力発信による観光・交流の促進 【KPI】道の駅来客数 基準値(平成26年) 225,000人 目標値(平成31年) 289,000人

各年度ごとの事業内容及び事業費の内訳

(単位:円)

	28年度			支援期間の 事業費計	
事業内容	①夏休みシーズンに合わせた、道の駅夏祭りイベントを開催				
事業費	1,311,265			1,311,265	
市町支出金 (ソフト事業分)	1,305,000			1,305,000	
うち県交付金	652,000			652,000	
市町支出金 (ハード事業分)				0	
うち県交付金				0	
その他自主財源等	6,265	0	0	6,265	0

市町担当情報

担当課(グループ・係)名	市貝町役場企画振興課地域振興係道の駅担当
担当者名	鈴木 慎吾
電話	0285-68-1110
FAX	0285-68-3227
E-mail	suzuki05@town.ichikai.tochigi.jp